

問1 古墳時代を象徴する墓の形式で、円形と方形を組み合わせた鍵穴のような独特の形状を特徴とし、大阪府にある日本最大の規模を誇る大仙古墳（伝仁徳天皇陵）にも採用されている名称を答えなさい。（2025年 島根公立入試 類似）

1. 前方後円墳 2. 前方後方墳 3. 円墳 4. 方墳

問2 世界文化遺産にも登録されている、大阪府の「百舌鳥・古市古墳群」について述べた文として、正しいものはどれか。（2020年 佐賀公立入試 類似）

1. 日本最大の面積を誇る大仙古墳（大山古墳）など、巨大な前方後円墳が含まれている。 2. すべて直径10メートル程度の小さな円墳のみで構成された、庶民のための墓地群である。 3. 仏教が伝来した後に、聖徳太子の命令によって各地の寺院の隣に作られたものである。 4. 東北地方から九州地方にかけての全国各地から、有力な豪族の遺骨を集めて埋葬した場所である。

問3 埼玉県の稲荷山古墳から「ワカタケル大王」の名が刻まれた鉄剣が出土し、また熊本県の江田船山古墳からも同じ大王の名が刻まれた大刀が出土しました。これらの史料から推測できる、5世紀後半の日本列島の状況として最も適切な説明を選びなさい。（2024年 大阪公立入試 類似）

1. ヤマト政権の政治的な支配力が、関東地方から九州地方まで及んでいた。 2. 仏教の教えが全国に広まり、各地の豪族が鉄剣を寺院に奉納していた。 3. 各地域の豪族が独自に強力な軍隊を持ち、ヤマト政権と激しく対立していた。 4. 稲作の技術が伝わったことで、日本列島各地で小国家の統一が始まった。

問4 5世紀頃、日本の王たちが中国の皇帝に使節を送った背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 鳥取公立入試 類似）

1. 中国の皇帝から地位の承認を得ることで、朝鮮半島での軍事的外交関係を有利に進めたり、高度な技術を導入して統治を強固にするため。 2. 遣唐使を廃止することで大陸との交流を制限し、日本独自の国風文化を育むとともに、律令国家の形成を早めるため。 3. 後漢の皇帝から「漢委奴国王」と刻まれた金印を授かり、九州北部における小国の連合を束ねる権威を確立するため。 4. 仏教を日本に広めるために、中国から高僧を招くとともに、寺院建築や経典などの進んだ文化を公的に導入するため。

問5 5世紀ごろに造られた大仙古墳のような巨大な前方後円墳について、このような大規模な墳墓が築かれた歴史的な背景として最も適切な説明はどれか。（2020年 三重公立入試 類似）

1. 仏教の伝来とともに、死者を弔うために巨大な寺院を建てる習慣が広まったため。 2. ヤマト政権の大王が、膨大な労働力を動員できるほどの強大な権力を持っていたことを示すため。 3. 大陸から伝わった稲作の技術を普及させるために、神を祀る祭祀場を各地に作ったため。 4. 各地域の小国が、他国からの侵略を防ぐための軍事的な要塞として築いたため。

問6 古墳時代の日本列島において、大陸から移住した渡来人が果たした役割と、彼らがもたらした文化的影響について述べた文として正しいものを次の中から選びなさい。（2019年 岡山公立入試 類似）

1. 漢字を伝えることで、ヤマト政権における外交や記録、財政などの実務を支えた。 2. 鉄砲の伝来に寄与し、戦国大名の戦い方や城の構造に劇的な変化をもたらした。 3. 稲作の技術を初めて伝え、狩猟・採集中心の縄文文化から弥生文化への転換を促した。 4. 青銅器を用いた祭祀の道具を伝え、卑弥呼が統治する邪馬台国の成立を助けた。

問7 3世紀ごろの中国大陆では、複数の勢力が対立して覇権を争っていました。この時期、日本の邪馬台国の女王である卑弥呼が使いを送り、「親魏倭王」の称号を授かったとされる国が含まれる時代の名称を選びなさい。（2016年 和歌山公立入試 類似）

1. 三国時代 2. 戦国時代 3. 五代十国時代 4. 南北朝時代

問8 日本の古墳時代にあたる4世紀から6世紀ごろ、朝鮮半島では3つの国家が互いに勢力を競い合っていました。この3つの国家の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。（2024年 滋賀公立入試 類似）

1. 高句麗・百済・新羅 2. 魏・呉・蜀 3. 隋・唐・宋 4. 渤海・高麗・新羅

問9 古墳時代に築かれた、円形と方形を組み合わせた鍵穴のような形状を持つ巨大な墓について、その名称と当時の状況を正しく述べたものはどれですか。（2026年 沖縄公立入試 類似）

1. 名称は前方後円墳であり、ヤマト王権の勢力が及んだ東北地方から九州地方にかけての広い範囲で見られる。 2. 名称は装飾古墳であり、ヤマト王権から独立した九州地方の豪族のみが、独自の文化を示すために築いた。 3. 名称は円墳であり、大和地方から移住した渡来人たちが、故郷の風景を再現するために全国に広めた。 4. 名称は方墳であり、ヤマト王権が全国の土地を直接支配するために、各地の役所の目印として設置した。